

# 越中一宮

高瀬神社社報

第2号

平成16年4月1日

越中高瀬神社  
一宮

<http://www.takase.or.jp/>

撮影:南部写真館 南部 栄氏

社頭講話

「節分と云う事」

宮司 藤井秀弘

節分と云うとすぐ「豆まき」を連想する人が多いでしょうし、それが正しい答えだと思えます。

「豆まき」に使う大豆と云う植物は古い時代から食されていたようです。平安時代の「和名抄」に未女豆まめつ岐と呼ばれる食品があり、延喜式の中には、供神雑物として大切にされた記録があります。

「未女豆まめつ五合」「大豆餅十合」「小豆餅あづきもち十合」を神様に供物しており、中でも「大豆麩」というものは珍重されました。これは未女豆まめつ岐と同じで現在のきな粉のようなものですが、大豆を焙烙ほうろくで炒り、搗いて粉にしたものです。香ばしく素朴な味で、甘味があり、タンパク質やビタミン、ミネラル、脂肪分の多い美味しい健康食品であり、貴重品でもありません。

た。平安時代の医術書「医心方」にも大豆粉「きな粉」が薬として記述されています。「きな粉」の名称は「黄の粉」から変化したのでしょうか。室町時代の「女房躰書」の中に女性用語として記載されています。このように古い時代から「きな粉」と云う言葉が使われている通り、当時から重要な食品として位置づけられてきたことがわかります。少々横道にそれましたが、古代から近世にかけて大豆に対する評価について検証してみました。

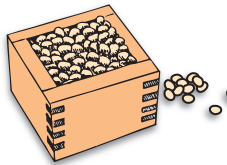
大豆には単なる食品ということだけではなく、信仰心と云うべき崇高で神聖な食品として古くから扱われてきたことがわかりました。

次に節分祭について考えてみましょう。神道辞典の中に「立春前一日、

または當日除疫の民間行事に伴って起った祭事で室町時代の中期以後より各地の神社に於て盛んに行はれた」とあります。豆まきと節分祭がむすびついているのは簡単に云えば疫病祓に、薬としての大豆が結びついたのであろうと考えられます。

古来、邪霊災厄を防ぐ呪術的なものの要素を節分の行事は有しており、各家の玄関に鯛の頭を柀の枝にさして飾ったり、にんにく、とべらなどの臭気のあるものを添たりして邪霊の入り込むのを防止する策であったようです。このような行事は現在、特定地域に存在しています。このことが現在に伝承され今日の節分、即ち豆まきとなったようです。更に豆まきをすることによって厄を落とすとか邪気をはらうとかの動的な習わしが今日に伝承されて来たのだと思います。

(このコーナーでは年間の雑節・行事を順を追ってお話していただくことにしています)



「なでうさぎ」

御祭神の大國様(大國主命)が、過ちをおかして傷を負った「うさぎ」をお助けになったという神話「いなほのしろうさぎ」に登場する「うさぎ」に因んで「なでうさぎ」を製作しました。この「うさぎ」をなでいただき、大國様の御加護を多くの方に授かっていただきたいと存じます。四月中には御披露の予定をしております。

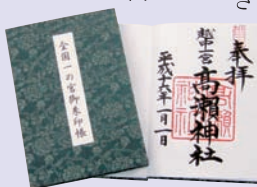


「全国一の宮御朱印帳」

全国の一の宮一〇一社で構成する全国一の宮会では、「全国一の宮御朱印帳」を頒布しております。

ご希望の方は、社務所までお申し出下さい。

- ・初穂料 一、〇〇〇円



祭 事 暦

四月 三日	神武天皇祭	神武天皇のご聖業をお徳びするお祭りです
四月 十日	春季祭	新しき春への喜び（感謝）と豊作を祈念するお祭りです
六月 十日	祈年穀祭	古来、勅使が参向され、病虫害から農作物をお守り下さいとお祈りされた祭儀が今日まで続いています（稲虫の害から稲を守るお祭りです）
六月 十九日	風宮例祭	風水害から田畑をお守り下さいとお祈りするお祭りです
六月 三十日	夏越大祓	「疫病が流行したら茅の輪を腰につけると免れる」という故事になり、茅の輪をくぐり半年間の罪穢れを祓う神事です
六月 三十日	稲荷社例祭	商売や産業の繁栄をお祈りするお祭りです
毎月 十三日	交通安全祈願祭	国の隆昌と皇室の弥栄、氏子崇敬者の幸福をお祈りするお祭りです
毎月 十三日 一日	月次祭	

高瀬ゆかりの地を訪ねて ① 「高瀬神社と牛嶽」

県南東部、庄川町、山田村、利賀村の一町二ヶ村に跨る海拔九八七米の山が「牛嶽」です。

昔 出雲の国から越の地域（今の新潟県・福井県まで）を平定しようとする大軍を率いて越中の国に入られた大國主命はこの牛嶽山麓で苦戦をされた折に夢枕に「山頂から赤く焼いた岩を投下すると平定することができるであろう」とのお告げにより平定することができたとの伝説があり、その後、大和朝廷からの遠征軍も同様に苦戦した時に大國主命が姿をかえて戦勝の策をさすけられたのでこの山に大國主命を祀ったとの伝承があります。

現在、山頂には花崗岩で造られた小さな社殿が建立されています。御祭神は、当神社の御祭神大國主命で高瀬神社の東の方向にそびえています。また、昔古からの伝承の中に高瀬神社と牛嶽のつながりを見る事ができるのです。

牛嶽は「宇志多氣」と書きますがその意味は、「宇志」は「主」（ぬ

し）の意味で多氣は「はく」でありその土地を支配するの意味を表す言葉でありますから、この山の一角を支配し、治めることを示しています。昔は女人禁制の山であり女の人が登ると好天の日でも雷雨となり天候が荒れ狂うのだと伝承されて来ましたが、今は多くの女性が登山をしています。また、春先の残雪の形によってその年の農耕を占う慣習が婦負郡の一部にあります。山頂の雪は解けると谷川に流れ、水田や畑作をうるおすことから昔の人々は山頂や山全体に積もる雪に注目していました。自然、即ち森羅万象は人間の考え方よりもすぐれ、人間の力の届かぬところに神々の存在を見出し、いたのでしよう。



# 賑わった初詣

本年の初詣期間は、穏やかな天候に恵まれ、約二十万人（元旦～三日）の参拝者で賑わいました。

境内には、午後十一時頃より長蛇の列ができ、午前零時の合図の花火により、参拝者は一斉に柏手を打ち、今年一年の福運と健康長寿をお祈りしていました。

高校生の奉仕巫女に御守や縁起物を受けた参拝者で境内は賑わいました。

尚、三が日は氏子・旧高瀬地区・功霊殿奉斎会の皆様にご奉仕いただき、事故もなく初詣期間を終えることが出来ました。

又、四日より官公衛事業所の方々が、お参りになり、今年の更なる繁栄を祈願されました。



# 節分祭齋行

去る二月三日「節分祭」が齋行されました。

宮司の祝詞奏上に続いて、福柵を手にした神職・巫女が「福は内、鬼は外」の大きな掛け声で豆を撒きました。

約五十名の参列者は、今年の除災招福を祈念して、福豆を集めていました。また、参列者には福豆のほか、福飴もお頒ちしました。



# 鎮火祭齋行

今年一年の無火災を祈念する「鎮火祭」が、去る三月八日齋行されました。

本殿での祭典の後、境内特設の齋場で宮司以下神職が見守る中、井波町消防団第五分団の玉井紀一分団長はじめ分団員が鎮火具（水・砂・川菜）で鎮火行事を奉仕しました。

参列者一同は、大神様の御加護をいただいで、今年も火災の無きようお祈りしました。



## 参

## 「十二月」

十一日  
水分神社正遷座祭  
十三日  
立正俊成会（清掃奉仕）  
二十日  
神社庁東西砺波支部

## 「一月」

一日  
井波町長 清都邦夫  
庄川町長 藤森栄次  
庄川町議会議長 山田喜久  
井波・庄川消防所長 坂下克己  
庄川町消防団

二日  
成和建設(株)  
成建運輸(株)  
高岡石産(株)  
成和興産(株)

三日  
(株)ゴールドウイン会長 西田東作  
(株)越路ガーデン  
へちま句会  
福光運輸(株)  
(株)全ト運輸  
(有)才川造園土木  
(株)瀧本工業

## 拜

(有)佐々木運輸  
(株)御菓蔵  
(有)山崎ミニコン  
(株)山崎

## 四日

若林遺族会  
米原商事(株)  
第一編物(株)  
(株)エイゼット

(株)齊藤組  
大和トランスポートグループ

第一産業(株)  
イルカ交通(株)  
高陵タクシー(株)  
高陵観光(株)

ぼっほ駅

(有)昭信機工  
(有)マツイコーポレーション  
ケイアンドイー(有)  
東砺倉庫(株)富山営業所

巨京運輸(有)

丸一工業  
今井重機建設(株)

## 五日

(株)神能工務店  
砺波信用金庫  
川田工業(株)  
川田建設(株)

## 日

松本建設(株)  
財団法人北陸電気保安協会  
たち建設(株)

たち建設運輸(株)  
(有)安念土石運輸  
(有)安念土石工業

(株)日本ビルサービス  
日ビル商事(株)

(有)葭田組  
木村産業(株)

ユーシン建設(株)  
笹嶋工業(株)

関電興業(株)富山支店庄川営業所  
(株)タカギセイコー福光工場

庄川興業(株)  
日本通運(株)砺波支店

北陸電気工事(株)

第一交易(株)安全互助会  
第一レンタル(株)

池田工業(株)  
ラ・セーヌストナミインター店

(株)北陸銀行福野支店  
(株)橋梁メンテナンス

(株)北陸銀行井波支店  
関電ウエルビー(株)

(株)得能組  
(株)松本建設(庄川町)

大建工業(株)井波工場

## 誌

佐藤道路(株)砺波営業所  
中越建設(株)

上田工業(株)  
(株)北陸銀行福光支店

米原商事(株)整備センター砺波工場  
(株)長田組

丸七商事(株)  
(有)喜八食品

明治薬研(株)  
(株)松本土建

ミクロン(株)  
(株)寺田

共栄土石工業(株)  
山ワ建設工業(株)

(株)キセキ北陸砺波営業所  
牛岳ユースハイランド

(株)ビックモーター石崎  
(株)北陸銀行庄川支店

福満製菓(株)  
日の出屋製菓産業(株)

日の出屋製菓産業(株)本社工場  
日の出屋製菓産業(株)柿山本店

北陸中央病院  
第一メンテナンス(株)

(有)第一ワックス  
丸三工業(株)

北陸プレハブ(株)  
北陸プレハブ輸送(株)

## 抄

(株)北陸ライナー  
 (株)高清組  
 (株)沖田組  
 宗景造園  
 吉井工業(株)  
 梅本建設工業(株)  
 サンエー建工(株)  
 (有)上田建設運輸  
 得能建設工業(株)  
 片山工業(株)  
 (株)横川組  
 (有)清水重建  
 石黒自動車工業(株)  
 六日  
 (株)神下組  
 市堰建工(株)  
 米原商事(株)レッカー事業部砺波営業所  
 三栄自動車工業(株)  
 東砺運輸(株)  
 日本たばこ産業(株)高岡営業所  
 (株)富山クボタ小矢部営業所  
 (株)富山クボタ川合営業所  
 (株)富山クボタ井波営業所  
 (有)アイテック  
 ふるさと配管  
 北陸部品(株)  
 大當興業(株)  
 (有)ファームズエンジニア福光  
 小森工業(株)  
 第一交易(株)  
 (株)富山クボタ高岡南営業所

(株)富山クボタ戸出営業所  
 富山松下電器(株)  
 森田建設(株)  
 砺波重機(株)  
 七日  
 (株)藤井組  
 センダン電子(株)  
 野原工業(株)  
 (有)森田電気商会  
 鹿嶋神社宮司 近尾昌幸  
 (有)紫藤鉄工  
 (株)オミゴウキン  
 北陸ダイケン(株)  
 (株)福光石工  
 (株)富山クボタ高岡営業所  
 井波テキスタイル(株)  
 (株)南砺工業所  
 八日  
 富山縣護国神社宮司 梅野守雄  
 北陸電力(株)となみ野営業所  
 北陸電力(株)利賀営業分所  
 北陸電力(株)リビンググサービス  
 (株)ホンダロック富山工場  
 津田工業(株)福光工場  
 九日  
 協立アルミ(株)本社・本社工場  
 協立アルミ(株)井口工場  
 (株)日平トヤマ  
 日平トヤマ労働組合  
 トヤマ機工(株)  
 (株)ダイエスケイ

(株)エヌ・エス・ジー北陸  
 藤沢電工(株)富山工場  
 十日  
 射水神社宮司 松本正昭  
 日枝神社宮司 平尾旨明  
 辻建設(株)  
 辻建設(株)災害防止協会井波支部  
 沢田鉄工(株)  
 中山工業(株)  
 十一日  
 井波町遺族会  
 トナミ運輸(株)  
 宗教法人世界真光文明教団砺波道場  
 十三日  
 (株)高桑工務店  
 (株)高桑工務店桑栄会  
 (株)ファブリカトヤマ  
 八乙女風神太鼓  
 十四日  
 陸上自衛隊富山駐屯地  
 雄山神社前立社壇宮司 佐伯 勉  
 十五日  
 石島窯業(株)  
 十六日  
 伏木神社宮司 尾崎定輝  
 高田組(株)  
 十七日  
 高宝会  
 立正佼成会東西砺波支部  
 高宝会

十八日  
 野新敬友会  
 二十四日  
 神社庁東西砺波支部  
 二十七日  
 石黒建設(株)小矢部支店  
 富山石黒会

## 「二月」

一日  
 愛知県碧南市  
 大浜下区町内会 一・二名  
 二日  
 富山県電気工事組合南砺支部

五日  
 熱実山  
 二十二日  
 神社庁東西砺波支部  
 二十八日  
 川辺外治  
 (参集殿絵画奉納者) (敬称略)

※一月一～三日の初詣団体参拝につきましては予約参拝をされました方を記載させていただきました。尚、誤りがございましたら社務所までお申し付け下さい。

# 新春ブライダルフェア

平成十六年一月一日の年明けと共に新春ブライダルフェアが開催されました。

今最も注目されているネイルアートコーナーを新設し、頭の先から爪先までトータルコーディネート体験して頂きました。天候に恵まれ、人気のネイルアートコーナーでは行列が出来る程多数で来場頂きました。

今年で三回目を迎える新春ブライダルフェアですが、「毎年楽しみにしています」と言って頂けるほど定着した行事となりました。

今後のフェアで取り入れて欲しいコーナーとして、料理やケーキの試食・和服の試着・タキシードや袴の展示及び試着の希望もあり、花嫁が主役の結婚式から、二人が主役の結婚式の準備めんの準備



をいろいろ吟味し、雑誌等の情報も採り入れながら様々な会場を廻り決めていくといった傾向が強くなってきました。

## 婚礼料金の改定

税制の改定に伴い、婚礼料金表の改定を行いました。

招待状・芳名録の種類を増やし、チエアカバーとテーブルークラスの購入、飲み物・料理の種類(洋食)の増加等、御両家の御希望に応じた披露宴を実現していきます。詳しくは、担当 黒田まで、お気軽にお尋ね下さい。

## 献穀田のこと

本年も、井波町中核農業士会木村正治会長のご協力によりまして「高瀬神社献穀田」をご奉仕いただきます。

奉耕者は岩倉清司氏に決定し、井波町高瀬の水田で耕作されます。去る三月二十四日に種籾の清祓式が行われ、五月中旬に「お田植え祭」、九月中旬に「拔穂祭」が斎行される予定となっております。収穫された稲は十一月二十三日の「新嘗祭」で御神前にお供えされるほか、伊勢の神宮や明治神宮・靖国神社にも「初穂米」として奉納されます。



(本年奉耕者)

岩倉清司

井波町高瀬(大宮司) 在住

「今年一年、献穀田を責任もって作らせていただきます。」



## 浪速神楽講習会

去る三月二十二日より二十一日にかけて、白山比咩神社(石川県鶴来町鎮座)において、浪速神楽講習が開催され、当神社から玉井巫女が受講しました。

津守神社(大阪市西成区鎮座)宮司今江隆道先生のご指導のもと、「鈴扇の舞」「四方拝の舞」「劔の舞」を一生懸命習得し、四月一日より祭典及び団体参拝時に御神前で奉奏しています。



# 玉椿プラレ

挙式・介添  
新郎新婦和装一式  
(着付含…白無垢、袴)



写真2ポーズ・2アルバム付 **260,470円**

30名・50名の  
少人数パックも  
ございます。

祝儀料理 鮮魚・仕出し **福光屋**



披露宴に洋食料理を  
採り入れました。  
どうぞ御賞味下さい。

ブライダルフェア  
**7月11日(日)**  
AM10:00~PM5:00

## 御案内

### 「人形感謝祭」

古くなった日本人形やぬいぐるみに感謝し、お炊き上げ(焼納)する「人形感謝祭」は本年度で第五回を迎えます。

今年の日程は次の通りです。

・日時 七月十八日(日)

午前十時より

・受付 午前九時より十時まで

※当日のみ受付

・初穂料 社務所へおたずねください。

祭典にあわせ、「人形展」(十七日~十九日)も予定しております。

### 「御祈祷」

家内安全・車のお祝い・初宮詣・安産祈願・厄祓・人生儀礼など

「御祈祷」は毎日午前八時三十分より午後四時三十分まで随時受け付けております。

祭典・結婚式等で御奉仕できない時間帯もありますので、あらかじめ社務所までお問い合わせ下さい。

## 辞令

巫女 川合 沙織  
全 長谷川 瞳  
願いにより巫女を免する  
(平成十六年三月三十一日付)

杉本絵里香  
巫女を命ずる  
(平成十六年四月一日付)

川合沙織さんは平成十一年四月より、長谷川瞳さんは平成十四年四月より奉職しておりました。在職中は氏子崇敬者の皆様にお世話になりました。お二人の今後益々のご多幸をお祈りいたします。

## 編集後記

穏やかな天候が続いた正月で、今年には暖冬かと思われましたが、またまった降雪に苦しめられました。今年も水不足はなさそうです。皆様のご指導により社報第二号を発行させていただくことができました。厚く御礼を申し上げます。

発行日 平成十六年四月一日  
発行所 越中一宮高瀬神社  
〒933-1025  
富山県東礪波郡井波町高瀬二九一  
TEL(〇七六三)八二〇九三三  
FAX(〇七六三)八二二三〇四  
編集人 浦 泰 宏  
印刷所 牧印刷株式会社